



## 2021年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月6日

上場会社名 タツモ株式会社

上場取引所 東

コード番号 6266 URL <https://www.tazmo.co.jp/ja/ir/index.html>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 俊夫

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 亀山 重夫

TEL 086-239-5000

四半期報告書提出予定日 2021年8月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (当社ホームページに掲載予定)

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	9,742	5.1	746	39.4	821	32.0	552	38.1
2020年12月期第2四半期	9,268	9.9	1,231	183.1	1,209	204.1	891	230.3

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 816百万円 (5.8%) 2020年12月期第2四半期 866百万円 (357.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	41.73	
2020年12月期第2四半期	66.41	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第2四半期	27,936	12,179	42.9	906.03
2020年12月期	26,771	11,574	42.6	861.90

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 11,992百万円 2020年12月期 11,403百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		16.00	16.00
2021年12月期		0.00			
2021年12月期(予想)				16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,749	16.6	2,105	11.6	2,160	16.8	1,553	8.3	117.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期2Q	13,508,300 株	2020年12月期	13,508,300 株
期末自己株式数	2021年12月期2Q	272,405 株	2020年12月期	277,785 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期2Q	13,232,138 株	2020年12月期2Q	13,426,498 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(追加情報) .....	10
(セグメント情報等) .....	11
4. 補足情報 .....	12
(受注状況) .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経営環境は、経済政策の効果により中国・欧米などで緩やかな回復がみられるものの、米中貿易摩擦の長期化や新型コロナウイルス感染者の増加により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する半導体・液晶業界におきましては、サーバーや5G（次世代移動通信）、リモートワーク向けなどIT投資用途の電子部品の需要の拡大による設備投資は堅調に推移いたしました。

このような状況のなか当社グループは、中長期的な成長に向けて、顧客ニーズに対応した装置の開発や生産活動に注力してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は97億42百万円（前年同期比5.1%増）、営業利益7億46百万円（前年同期比39.4%減）、経常利益8億21百万円（前年同期比32.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益5億52百万円（前年同期比38.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### （プロセス機器事業）

半導体装置部門につきましては、半導体製造装置の需要拡大により受注は増加しておりますが、当期は後半に検収予定が集中しており、売上高は15億95百万円（前年同期比24.5%減）となりました。

搬送装置部門につきましては、半導体メーカーの設備投資が堅調であり、売上高は27億72百万円（前年同期比8.7%増）となりました。

洗浄装置部門につきましては、装置の検収が遅れた影響があり、売上高は12億83百万円（前年同期比22.1%減）となりました。

コーター部門につきましては、中小型パネル向け装置が堅調であり、売上高は17億65百万円（前年同期比82.7%増）となりました。

以上の結果、プロセス機器事業の売上高は74億16百万円（前年同期比1.9%増）、営業利益6億56百万円（前年同期比45.2%減）となりました。

#### （金型・樹脂成形事業）

金型・樹脂成形事業につきましては、リモートワーク向けなどIT関連の需要増加により、売上高は7億63百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益53百万円（前年同期比53.7%増）となりました。

#### （表面処理用機器事業）

表面処理用機器事業につきましては、車載用プリント基板メーカーの設備投資が比較的堅調であることから、売上高は15億62百万円（前年同期比23.9%増）、営業利益40百万円（前年同期は営業損失7百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ①資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は205億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億94百万円増加しました。これは、「電子記録債権」が7億34百万円減少したものの、「たな卸資産」の増加8億91百万円と「受取手形及び売掛金」の増加4億60百万円があったことが主な要因であります。有形固定資産は58億57百万円となり、前連結会計年度末より69百万円増加しました。これは、「機械装置及び運搬具」の増加21百万円と「その他」の増加50百万円が主な要因であります。無形固定資産は1億63百万円となり、前連結会計年度末より8百万円減少しました。これは、「ソフトウェア」が減価償却により8百万円減少したことが主な要因であります。投資その他の資産は13億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億10百万円増加しました。これは、「投資有価証券」が2億円増加したことが主な要因であります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11億65百万円増加し、279億36百万円となりました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は132億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億50百万円の増加となりました。これは、たな卸資産の増加に伴う「短期借入金」の増加2億97百万円、「1年内償還予定の社債」の増加3億円と「前受金」の増加3億34百万円が主な要因であります。固定負債は25億52百万円となり、前連結会計年度末より4億90百万円の減少となりました。これは、「社債」の減少3億円と「長期借入金」の減少1億56百万円が主な要因であります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の負債総額は、前連結会計年度末に比べ5億60百万円増加し、157億56百万円となりました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は121億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億5百万円の増加となりました。これは、「為替換算調整勘定」の増加2億30百万円と「利益剰余金」の増加3億36百万円が主な要因であります。

### ②当四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1億49百万円増加し28億99百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は7億61百万円(前年同期比51.6%減)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益8億21百万円、減価償却費2億78百万円及び売上債権の減少4億2百万円を主とする資金の増加とたな卸資産の増加7億82百万円、法人税等の支払額1億56百万円を主とする資金の減少によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は6億49百万円(前年同期は2億83百万円の支出)となりました。これは、生産設備の新増設並びに更新による支出2億51百万円、投資有価証券の取得による支出2億円及び定期預金への預入による支出1億91百万円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は81百万円(前年同期は7億46百万円の支出)となりました。これは、短期借入金による3億80百万円、長期借入金による5億円を主とする資金の増加と長期借入金の返済による7億38百万円、配当金の支払い2億15百万円を主とする資金の減少によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績につきましては、売上高は搬送装置部門の売上が堅調に推移したこと等により、予想を上回る見込みとなりました。利益面でも、従来から取り組んでおります原価低減活動の効果により、前回公表した予想数値を上回る見込みとなったため、2021年2月12日に公表しておりました2021年12月期第2四半期の業績予想及び通期業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、2021年7月30日公表の「2021年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想の修正及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、新型コロナウイルスのワクチン接種により、感染拡大の状況の改善が期待される所ですが、今後の感染状況の悪化やその収束時期によって業績が大きく変動する可能性もありますので、経営環境の動向を注視し、開示が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

### 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,928,967	3,267,357
受取手形及び売掛金	3,414,011	3,874,541
電子記録債権	2,380,917	1,646,884
たな卸資産	10,199,451	11,090,667
その他	727,642	665,578
流動資産合計	19,650,990	20,545,030
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,538,386	3,535,361
機械装置及び運搬具(純額)	554,130	575,898
土地	1,259,555	1,259,848
その他(純額)	436,113	486,711
有形固定資産合計	5,788,187	5,857,819
無形固定資産		
ソフトウェア	165,147	156,830
その他	6,451	6,322
無形固定資産合計	171,598	163,153
投資その他の資産		
投資有価証券	201,810	402,032
繰延税金資産	565,932	566,228
その他	392,779	402,340
投資その他の資産合計	1,160,522	1,370,601
固定資産合計	7,120,308	7,391,574
資産合計	26,771,299	27,936,604

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,455,368	1,562,975
電子記録債務	2,078,510	2,017,620
短期借入金	2,048,353	2,346,097
1年内償還予定の社債	—	300,000
未払金	1,183,840	1,119,476
未払法人税等	206,230	293,042
前受金	4,710,091	5,044,832
賞与引当金	131,238	127,840
製品保証引当金	224,106	220,597
株式給付引当金	5,112	4,633
その他	111,222	167,299
流動負債合計	12,154,074	13,204,414
固定負債		
社債	300,000	—
長期借入金	2,025,373	1,869,130
株式給付引当金	172,408	192,527
役員退職慰労引当金	14,193	15,323
役員株式給付引当金	64,912	75,866
退職給付に係る負債	53,115	55,350
資産除去債務	126,892	139,602
その他	285,871	204,754
固定負債合計	3,042,766	2,552,555
負債合計	15,196,841	15,756,969
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,724,067	2,724,067
資本剰余金	2,645,988	2,659,522
利益剰余金	6,571,001	6,907,135
自己株式	△455,969	△447,128
株主資本合計	11,485,086	11,843,596
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	255	418
為替換算調整勘定	△81,979	148,053
その他の包括利益累計額合計	△81,723	148,472
非支配株主持分	171,094	187,566
純資産合計	11,574,457	12,179,635
負債純資産合計	26,771,299	27,936,604



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	9,268,295	9,742,761
売上原価	6,372,325	7,160,845
売上総利益	2,895,970	2,581,916
販売費及び一般管理費	1,663,995	1,835,351
営業利益	1,231,974	746,565
営業外収益		
受取利息	2,080	5,798
補助金収入	13,578	4,573
為替差益	-	67,534
その他	10,828	21,104
営業外収益合計	26,487	99,011
営業外費用		
支払利息	18,636	18,745
為替差損	28,474	-
その他	2,259	4,945
営業外費用合計	49,370	23,690
経常利益	1,209,091	821,885
税金等調整前四半期純利益	1,209,091	821,885
法人税等	307,414	251,119
四半期純利益	901,676	570,765
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,970	18,525
親会社株主に帰属する四半期純利益	891,706	552,240

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	901,676	570,765
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	62	163
為替換算調整勘定	△35,036	245,268
その他の包括利益合計	△34,974	245,431
四半期包括利益	866,702	816,197
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	857,111	782,436
非支配株主に係る四半期包括利益	9,590	33,761

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,209,091	821,885
減価償却費	270,985	278,600
のれん償却額	10,204	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△19,334	△3,397
株式給付引当金の増減額	16,540	28,522
役員株式給付引当金の増減額	13,302	10,954
売上債権の増減額(△は増加)	243,797	402,816
たな卸資産の増減額(△は増加)	△49,532	△782,374
仕入債務の増減額(△は減少)	277,242	△50,316
前受金の増減額(△は減少)	△189,580	248,048
その他	△140,300	△22,998
小計	1,642,417	931,740
法人税等の支払額	△50,479	△156,962
その他の支出	△16,555	△12,946
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,575,382	761,831
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△191,289
投資有価証券の取得による支出	—	△200,059
有形固定資産の取得による支出	△273,523	△251,150
無形固定資産の取得による支出	△23,939	△15,415
その他	14,170	8,177
投資活動によるキャッシュ・フロー	△283,291	△649,736
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△250,790	380,000
長期借入れによる収入	250,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△621,059	△738,499
配当金の支払額	△121,021	△215,525
非支配株主への配当金の支払額	△1,228	△2,965
その他	△2,884	△4,346
財務活動によるキャッシュ・フロー	△746,983	△81,337
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14,672	118,938
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	530,434	149,695
現金及び現金同等物の期首残高	2,534,902	2,749,568
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,065,336	2,899,264

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大による会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報「新型コロナウイルス感染症の拡大による会計上の見積りについて」に記載した仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2020年1月1日 至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プロセス機器 事業	金型・樹脂成 形事業	表面処理用機 器事業			
売上高						
外部顧客への売上高	7,278,548	728,576	1,261,171	9,268,295	—	9,268,295
セグメント間の内部売上 高又は振替高	10,214	74,443	4,975	89,632	△89,632	—
計	7,288,762	803,020	1,266,146	9,357,928	△89,632	9,268,295
セグメント利益又は損失 (△)	1,197,306	34,891	△7,076	1,225,121	6,853	1,231,974

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に係る未実現利益の調整であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2021年1月1日 至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プロセス機器 事業	金型・樹脂成 形事業	表面処理用機 器事業			
売上高						
外部顧客への売上高	7,416,851	763,609	1,562,300	9,742,761	—	9,742,761
セグメント間の内部売上 高又は振替高	128,257	65,190	2,721	196,169	△196,169	—
計	7,545,109	828,799	1,565,022	9,938,931	△196,169	9,742,761
セグメント利益	656,404	53,634	40,892	750,931	△4,366	746,565

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に係る未実現利益の調整であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

#### 4. 補足情報

(受注状況)

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと次のとおりであります。

##### 1. 受注高

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日) (千円)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日) (千円)	前年同期比 (%)
プロセス機器事業	8,348,652	10,254,356	122.8
半導体装置	1,817,550	3,967,008	218.3
搬送装置	2,585,800	3,155,814	122.0
洗浄装置	2,296,961	1,933,009	84.2
コーター	1,648,339	1,198,524	72.7
金型・樹脂成形事業	689,357	917,617	133.1
表面処理用機器事業	1,509,935	2,227,020	147.5
合計	10,547,945	13,398,994	127.0

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

##### 2. 受注残高

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日) (千円)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日) (千円)	前年同期比 (%)
プロセス機器事業	12,285,925	16,330,527	132.9
半導体装置	2,026,845	3,921,143	193.5
搬送装置	1,814,122	2,647,658	145.9
洗浄装置	3,966,881	3,734,262	94.1
コーター	4,478,076	6,027,462	134.6
金型・樹脂成形事業	163,477	348,813	213.4
表面処理用機器事業	2,076,359	1,994,946	96.1
合計	14,525,762	18,674,288	128.6

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。